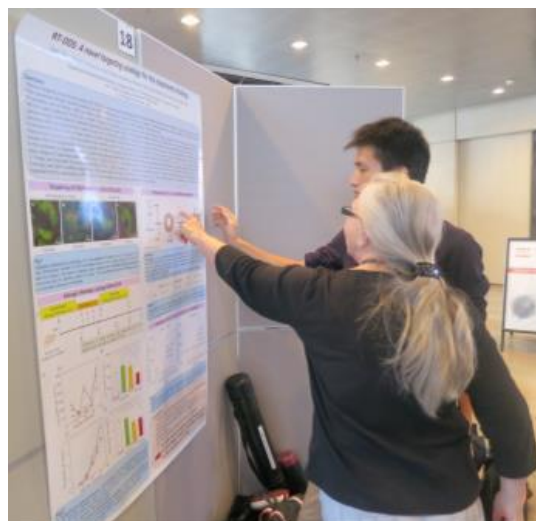


Liposome Research Days 2014 でポスター発表

本学会は脂質及びそれを用いたナノキャリアに焦点を当てた学会であり、各国の大学に所属する研究者を始め、機器を開発する企業も参加していた。

私は「逆標的化 DDS を用いたアレルギー疾患の新規治療法開発」をテーマとして、ドラッグキャリアの表面に抗原を修飾することにより、抗原特異的な免疫細胞を標的とする新規アレルギー治療法「Reverse targeting」に関する発表を行った。始めは自分の英語に自信を持たず、不安が大きかった。しかし、私のポスターの前で足を止め、質問してくれる先生方や学生の多さに喜びを感じ、ポスターセッションが終わる頃には英語でプレゼンすることを楽しんでいった。

また、発表時間以外にもコーヒブレイクや懇親会などを通して海外の文化を感じることができた点も成果の1つである。今回の体験を活かし、今後も研究にはもちろんのこと、英語を1回で聞き取る能力、意見を的確に伝えられる語彙力、発音の向上に精進する。



薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 医薬生命化学教室
博士前期課程2年 齋藤 大騎